

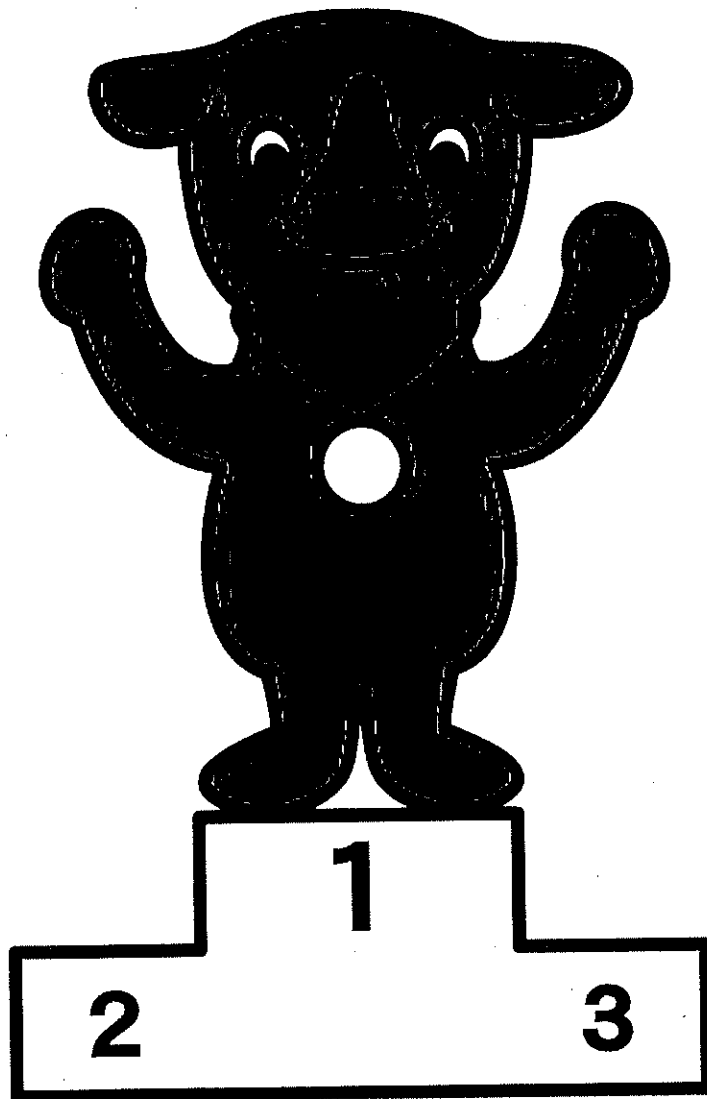
令和7年度



千葉県小中学校体育連盟

君津支部総合体育大会

がんばろう君津



令和7年度君津支部中学校総合体育大会（野球の部）大会要項

1. 主催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会
2. 期日 6月29日（日） 7月5日（土） 6日（日）
※予備日12日（土） 13日（日）
3. 会場 富津臨海野球場（NIPPON STEEL野球場）、小糸スポーツ広場、大佐和中、八重原中
4. 参加校 富津中 大佐和中 天羽中 君津中 周西中
周東中 周南中 上総小櫃中 八重原中
5. 大会役員及び審判員
専門委員長 近田 智美（八重原中） 磯部 正史（富津中）
専門部長 山田 陽介（天羽中）
審判員 君津市野球連盟審判部 富津市野球協会審判部
大会役員 君津支部野球部顧問

救護

- | | | |
|-------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 6月29日 | 小糸スポーツ広場
加藤 菜津美（八重原小） | NIPPONSTEEL野球場
本間 君江（清和小） |
| 7月5日 | 小糸スポーツ広場
三隅 いづみ（上総小） | NIPPONSTEEL野球場
小山田 伸江（周西の丘小） |
| 6日 | 小糸スポーツ広場
鈴木 美香子（上総小櫃中） | [予備] NIPPONSTEEL野球場
曾根 愛弓（小糸小） |
| 12日 | [予備] NIPPONSTEEL野球場
本間 君江（清和小） | |
| 13日 | [予備] 小糸スポーツ広場
上代 千里（周西小） | |

会場責任者

- | | | |
|-------|--------------------------|---|
| 6月29日 | NIPPONSTEEL野球場
（八重原中） | 小糸スポーツ広場
（①君津・周東 ②第一試合の勝者）
※①の準備は富津・上総小櫃、周南 |
| 7月5日 | NIPPONSTEEL野球場 | 小糸スポーツ広場
大会1日目終了後に決定 |
| 6日 | 小糸スポーツ広場 | [予備] NIPPONSTEEL野球場
大会2日目終了後に決定 |
| 12日 | [予備] NIPPONSTEEL野球場 | |
| 13日 | [予備] 小糸スポーツ広場 | |

6. ※開会式 実施しない
- ※閉会式 ①開式の言葉 ②結果発表ならびに表彰 ③会長挨拶
④閉式の言葉

令和7年度 君津支部中学校総合体育大会（バレーボールの部）大会要項

1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会

2. 期 日 令和7年 7月5日（土）・7月6日（日）

7月5日（土）	《女子》	7月6日（日）	《男女》
開場	8:00	開場	8:30
フロア解放	8:10	会場準備	8:45
全体諸注意	8:40	役員打ち合わせ	8:45
第1試合プロトコール	9:00	フロア解放	8:50
※全試合終了後 会場を片付け		第1試合プロトコール	9:30
		*全試合終了後を実施→閉会式会場を片付け	

3. 会 場 君津市立周西中学校（5日） 富津市総合社会体育館（6日）

4. 参加校 男子： 3校 君津市立周西南中学校 君津市立八重原中学校 富津市立富津中学校
女子：10校 君津市立君津中学校 君津市立周西中学校 君津市立周東中学校
君津市立周南中学校 君津市立周西南中学校 富津市立富津中学校
君津市立上総小櫃中学校 翔凜中学校
富津市立大佐和中学校 富津市立天羽中学校

5. 大会役員及び審判員

会長 高鍋元博（大佐和中）
専門委員長 白根英隆（翔凜中）
専門部長 石田健人（周南中）
競技委員長 松本和洋（周東中）
審判長 今井里美（周東中）
総務委員長 林 懂哉（上総小櫃中）
会場責任者 鎌田 瞳（周西中） 石田健人（周南中）

競技委員 ○石田（周南） 斉藤（君津） 保科（翔凜）

（強 化） ○間弓（富津） 松本（君津） 久保（天羽）

審 判 ○内山（上総小櫃） 森内（周西南） 上原（翔凜） 川上（周南）

総 務 ○織本（周西） 須藤（大佐和） 今井（天羽） 望月（周西南）
黒川（周西）

救 護 5日（土） 飯沼 知美 先生（翔凜中）
6日（日） 三田 奈津子先生（北子安小）

6 競技規則及び参加上の注意点

◇試合方式 女子・・・トーナメント
男子・・・決勝リーグ

- 令和7年度日本バレーボール競技規則に従って行う。ただし、顧問会議において決定した申し合わせ事項に沿って運営する。
- 6人制3セットマッチ。
- チームの人数は、6名の競技者と交代競技者6名、同一校の教員である監督、学校長の認めたコーチ〔生徒不可。学校関係者でなくても良いが学校用が認め、申請書を提出した者〕、マネージャー〔生徒のみ〕、学校代表各1名、合計16名以内とする。なお、コーチとしてベンチに入る場合、所定の場所にマークをつける事。また試合中のベンチの出入りはできない。〔セット間は可〕※ベンチに入れるのは登録されている者のみとする。
- 合同チームは、2校合同の場合は各学校1名ずつ教員が監督、コーチをする。
- 監督、コーチ、マネージャーは左胸にマークをつける。
- 競技者は、同一のユニフォームを着用し、背部の所定の場所に明瞭な1～12までの番号をつけること。
- 主将は、フロントナンバーの下に所定のマークをつける。
- ※選手のユニフォームについては全国大会参加チームのユニフォーム規定に準ずる※
- コートワイピングは各チームで用意したクオル等で行う。〔セット間やタイムアウト時にベンチの選手がモップでコート全体を拭くことも許可する。〕
- 学校代表として1名、ベンチに入ることができる。専門部に申し出、所定のマークをつけること。
- WTOを導入する。リードしているチームが13点に達したとき、給水のためのタイムアウトが自動的に適用される。詳細に関しては、中体連からの文書の通り適用する。熱中症警戒アラートが発生した場合、協議にしてWTO（8点・16点）を増やすこともあり得る。

申し合わせ事項

- 1) 試合審判及び役員については、公式記録員〔1名〕、アシスタントスコアラー〔2名〕、ラインジャッジ〔4名〕、スコアラー〔2名〕、ボールレトリバー担当〔1名〕の合計10名とする。
(事前に学校で指導をお願いいたします。基本動作についてはルールブックに書いてあります。)
- 2) 第2試合以降は、試合終了10分後にプロトコールとする。連続試合の場合15分後にプロトコールを開始する。プロトコール開始以降登録選手以外は定められた場所に移動する。〔ボール拾いはできない。〕
- 3) コート主任が時間の指示を出す。
- 4) 給水のためのタイムアウトを導入する。中体連の文書に準ずる。
- 5) 試合時間に関しては、選手の様子に合わせて本部で協議を行い、会場にその都度連絡を行う。
- 6) 試合に際してはベンチ、コート及びコートエンドに立ち入る事を禁ずる。
- 7) 試合中にのストロボ・フラッシュ撮影はプレーの妨げになるため、慎むように各チームで連絡、徹底をする。
- 8) 貴重品の管理は各チームで徹底すること。
- 9) 施設や、付帯設備を壊さないように十分指導すること。〔外でのウォーミングアップ等は、定められた場所で行うこと。〕
- 10) 各チーム間のトラブルは十分に注意すること。
- 11) ゴミは必ず各自、各チームで持ち帰ること。〔帰りに駅等で捨てることのないように。〕
- 12) ゲームで着用するソックスは丈のあるものを着用する。
〔くるぶしの見えるアンクルソックスやベリーグレーショードソックスは認められない。〕
- 13) 県大会出場枠は 男子=1校 女子=1校
- 14) ラインナップシートはセット毎に提出する。返却はしない。
- 15) 試合中には県大会に準じてコート主任による、コートチェックを行う。
- 16) 各学校、カメラマン等会場入りする場合必ず本部に来て受付をすること。

式典

《開会式》*全体諸注意を専門部から連絡を行う。

選手は全てフロアおよびギャラリーで待機し、放送にて指示を聞くようにする。

なお開会式については二日目全試合終了後実施する。

【開会式(全体諸注意)】

司会 林(上総小櫃)

- ①開式の言葉 森内(周西南)
- ②審判員諸注意 今井(周東)
- ③専門委員長あいさつ 白根英隆教頭先生(翔凜)
- ④会場使用上の注意 鎌田(周西)
- *このあと救護の先生を紹介してください。 1日目:飯沼先生(翔凜中) 2日目:三田先生(北子安小)
- ⑤閉式の言葉 森内(周西南)

閉会式

司会 林(上総小櫃)

- ①閉会の言葉 森内(周西南)
- ②成績発表 間弓(富津)
- ③表彰 有田(周南) 白根英隆教頭先生
- ④審判員講評 今井(周東)
- ⑤専門委員長挨拶 白根英隆教頭先生(翔凜)
- ⑥終わりの言葉 森内(周西南)

9 役割分担について

- ・審判委員 審判割り振りには、審判委員が担当。各チーム最低1名の審判員を出す。
- ・競技委員 競技運営全般を担当。
- ※コート主任・・・各コートのコントロール〔開始時刻の連絡 ネット アンテナ ラインテープの確認〕
- ※公式記録・・・登録用紙・リペロチェック用紙の処理・管理、記録の記入
- ・総務委員 一湯米子配、受付等担当。 賞状準備

・競技委員より

周西中体育館

	日 [曜日]	ア コート	イ コート
コート主任	5日(土)	森内(周西南)	間弓(富津)
公式記録	5日(土)	今井(周東)	

※2日目については、1日目の解散前の打ち合わせで決定※
富津市総合社会体育館

	日 [曜日]	エ コート	オ コート
コート主任	6日(日)		
公式記録	6日(日)	今井(周東)	

	《女子》 5 日 (土)	《男女》 6 日 (土)
組み合わせ表作成	石田 (周南)	石田 (周南)
経過・結果記入	鎌田 (周西)	石田 (周南)
公式記録用意 I F 等用紙準備	今井 (周東)	今井 (周東)
アップ時間連絡	林 (上総小櫃)	林 (上総小櫃)

※ 2 日目の空欄は 1 日目の解散前の打ち合わせで決定※

・総務委員より

	《女子》 5 日 (日)	《男女》 6 日 (日)
受付	林 (上総小櫃)	林 (上総小櫃)
湯茶・氷等 用意	林 (上総小櫃)	林 (上総小櫃)
弁当個数確認 注文		
賞状等 準備		石田 (周南)

10. 表彰 県大会について

[1] 県大会について

・期日	女子：7月27日(日)	男子：7月27日(日)	男・女：7月28日(月)
・会場	船橋アリーナ	バルドラール浦安アリーナ	バルドラール浦安アリーナ
・抽選会	7月22日(火) 県総合スポーツセンター 第2研修室		

※県大会出場枠 男子 1 校 ※(支部)
 女子 1 校 ※(支部1)

[2] 表彰について

男子 上位 2 校を表彰 (優勝 準優勝)

優勝校は登録メンバー分の賞状を授与 (学校 1 + 登録メンバー 18 マネージャー 1 計 最大 20 枚)

女子 上位 4 校を表彰 (優勝 準優勝 3 位 × 2)

優勝校は登録メンバー分の賞状を授与 (学校 1 + 登録メンバー 18 マネージャー 1 計 最大 20 枚)

○開放後のコート割り振り 5 (土) 周西中体育館 ア・イ コート

時間割り振り	ア コートアップゾーン (女子)		イ コートアップゾーン (女子)	
	コート内	コート外	コート内	コート外
8:10~8:20	翔凜	天羽 周東	君津	周南 富津
8:20~8:30	天羽 周東	周西 周西南	周南 富津	大佐和 上総小櫃
8:30~8:40	周西 周西南	翔凜	大佐和 上総小櫃	君津
8:40~	開会式 (諸注意連絡) 8:40~			
第1試合 プロトコール9:00~				

○開放後のコート割り振り 6日 (日) 富津市総合体育館 エ・オ コート

時間割り振り	エ コートアップゾーン (女子)		オ コートアップゾーン (男子)	
	コート内	コート外	コート内	コート外
8:50~9:00	イ2勝 イ3勝	ア2勝 ア3勝	周西南	富津 八重原
9:00~9:10	ア2勝 ア3勝	イ2勝 イ3勝	富津 八重原	周西南
9:10~	諸注意連絡 9:10~			
第1試合 プロトコール 9:25~				

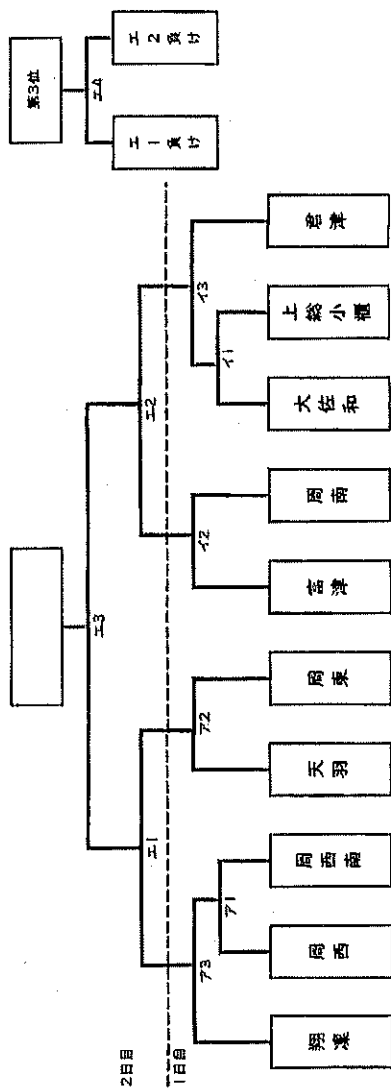
※練習割り振りは上記のように割り振ります。

使用しなくてもかまいません。

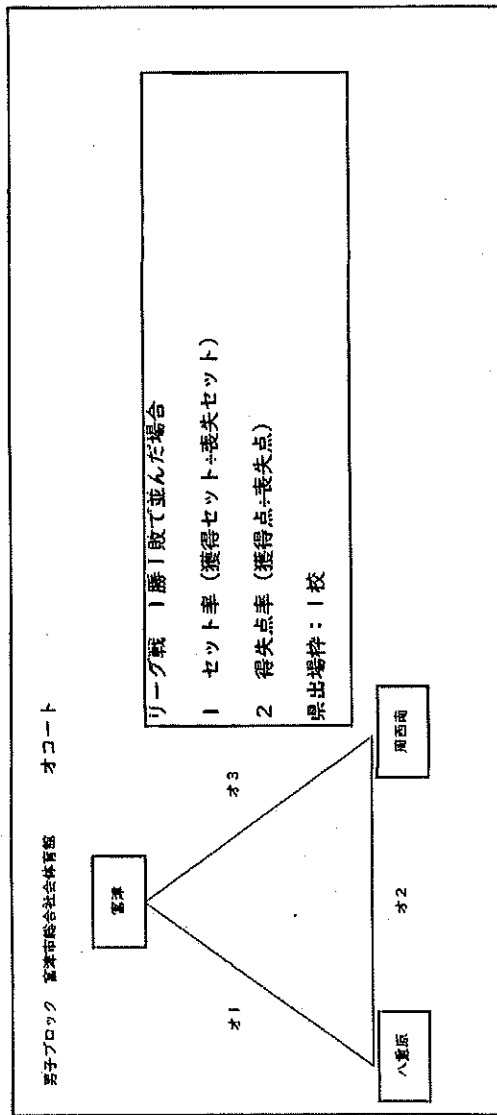
※アップのコントロール担当の先生は、会場の時計の時間で連絡をお願いいたします。

※練習内容は、チーム相互で相談をしてください。

女子ブロック 1日: 姫津市立周西中学校 (ア・イコート) 2日: 富津市総合社会体育館 (エコート)



県大会出場枠が2校の場合 準優勝チームが県大会出場
県大会出場枠が3校の場合 3位決定戦 (エ4) を実施し、県大会出場チームを決定する。



令和7年度君津支部中学校総合体育大会 (バスケットボールの部) 大会要項

1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会

2. 期 日 令和7年7月5日(土)、6日(日)

3. 会 場 木更津総合高等学校体育館(5日、6日) A・Bコート

4. 参加校 男子9チーム、女子8チーム

男子：君津中、周西中、周西南中、周南中、周東中、上総小櫃中、翔凜中、
富津中、大佐和中

女子：八重原中、君津中、周西中、上総小櫃・翔凜中、周南中、周東中、
富津中、大佐和中

5. 大会役員及び競技役員

会 長 高鍋 元博(大佐和中)

専門委員長 長谷川 潤(天羽中)

救護(担当養護教諭) 7月5日(土)…神子真穂(富津小)
6日(日)…荒井裕香子(天羽小)

専門部長、会場責任者 小松貴大(周南中)

審判部 審判長 齋藤由果(君津中)
審判員 各中学校顧問の先生方他

マンツーマンコミッショナー ◎伴田亜紗季(周西中) ○鵜野明子(周南中)

競技部 ◎今井陽介(富津中) ○石田雄大(周西中)

コート主任 Aコート 今井陽介(富津中) Bコート 石田雄大(周西中)

報道部 ◎保坂雛子(上総小櫃) ○大橋克彦(周東中)

庶務救護部 ◎行木康太郎(大佐和) ○大島容子(君津中)

総務部(表彰含) ◎小松貴大(周南中) ○今井陽介(富津中)

強化部 ◎川村琴子(翔凜中)

男子 大島容子(君津中) 小松貴大(周南中) 河端さくら(富津中)

女子 川村琴子(翔凜中) 小林みずき(翔凜中) 伴田亜紗季(周西中)

6. 競技規則及び競技方法

- (1) 現行の(公財)日本バスケットボール協会競技規則およびマンツーマンディフェンスの基準規則による。ただし、試合前のコートアップは10分間確保する。
- (2) ユニフォームについては、対戦表左側のチームが淡色で、ベンチは、T.O席に向かって右側とする。ユニフォームの番号は、00番・0番～99番までの任意の番号とする。(淡色は白)
- (3) 全日程トーナメント方式で行い、3位決定戦は行わない。
- (4) T.Oについては、第1試合を原則同じコートの第3試合の淡色チームがT.Oを、濃色チームがフロアキーパーを行うものとする。ただし、同じコートに第3試合が設定されていない場合は、第2試合のチームが行うものとする。また、第2試合以降は同じコートの前試合の負けチームが行うものとする。

7. 参加申し込み

メンバー表を、6月16日(月)までに、上総小櫃中保坂先生まで提出すること。
(メールで送る。Excelデータ) メールアドレス：kazusaobitsu-jhs@kimitsu.ed.jp

8. 表彰

- (1) 団体の部 1位チームに優勝カップ・賞状、2・3位チームに賞状を授与する。
※男女共に、優勝したチームは県大会への出場資格を得る。

(賞杯の保存)

男子 富津市立富津中学校

女子 君津市立君津中学校

- (2) 個人の部 男女それぞれに、最優秀選手1名、優秀選手4名を選び賞状を授与する。
なお、最優秀選手賞については、優勝チームから強化部が選出する。
- (3) 閉会式 2日目、第4試合終了後に体育館入り口を先頭に行う。

9. 会場準備及び清掃分担

職員・生徒にて準備と片付けを行う。

10. 組み合わせ及び試合開始予定時間

7月5日(土) 6日(日) 木更津総合高等学校体育館

	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
試合開始時間	9:00	10:20	11:40	13:00	14:20

11. その他

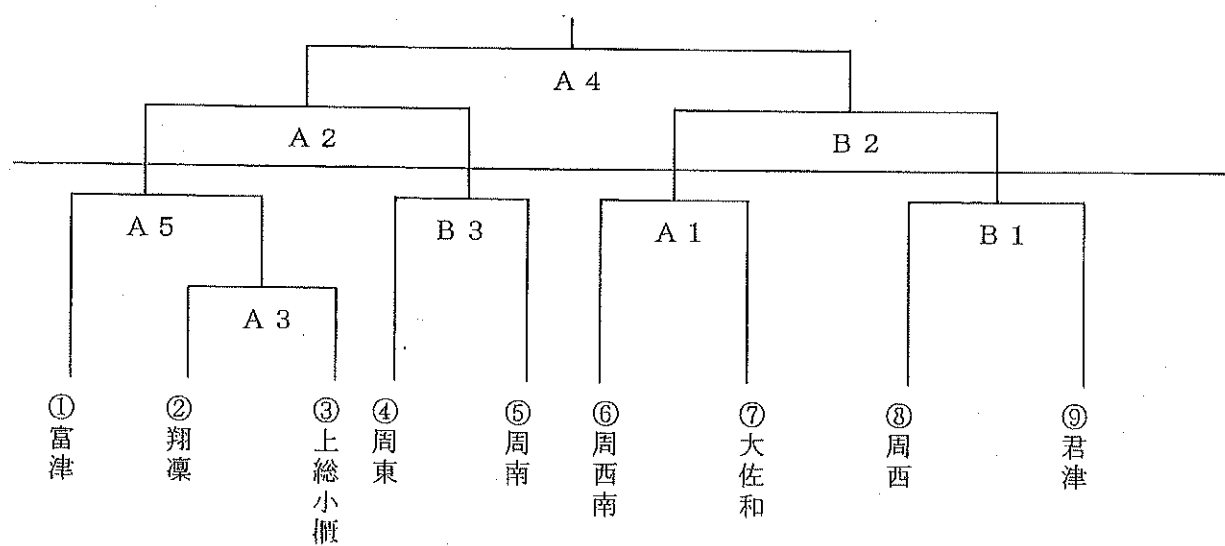
<熱中症対策>

- ・コーチはハーフパンツを着用してのコーチングを認める。
- ・レフリーは、セカンドユニホームの着用を認める。
- ・各チームは氷のうやアイスタオルなど熱中症対策を積極的に行う。

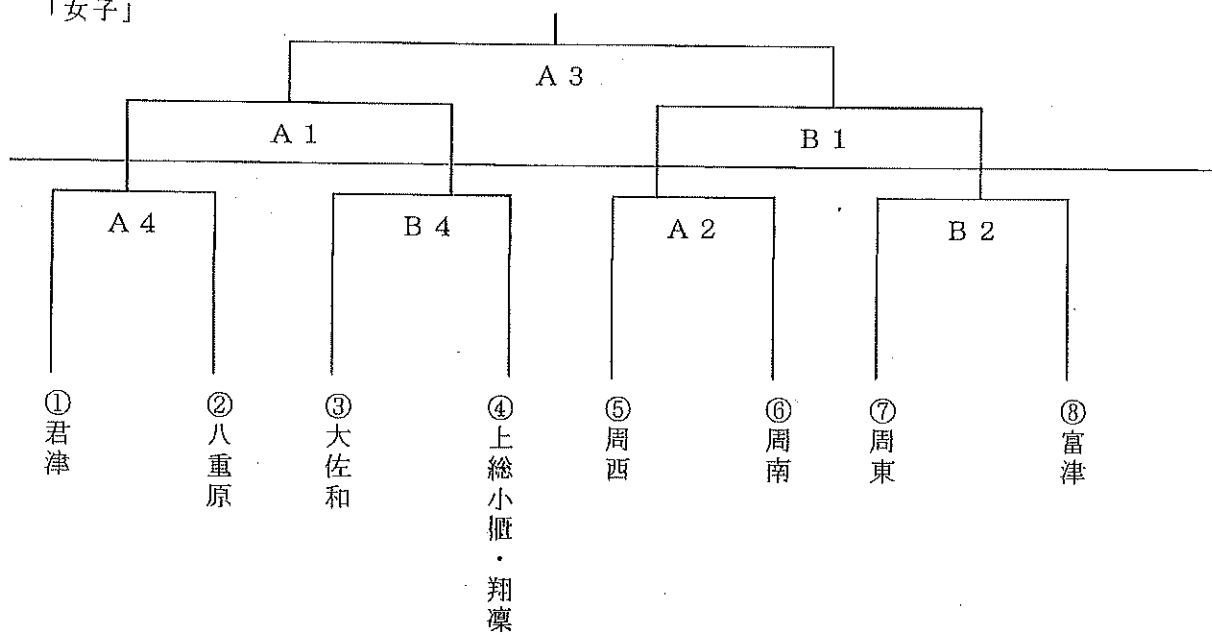
<競技方法>

1・2日目 決勝トーナメント

「男子」



「女子」



令和7年度 君津支部総合体育大会（ソフトテニスの部）大会要項

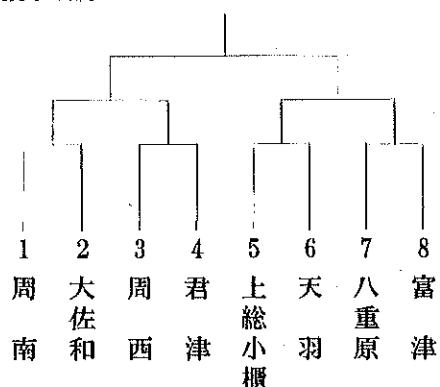
1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部 君津市教育委員会 富津市教育委員会
2. 期 日 令和7年6月28日（土）・29日（日）個人戦 7月5日（土）団体戦
 7月 6日（日）・12日（土）予備日
 受 付 7：30 （役員集合7：00 ・ 監督打合せ7：45）
 個人戦 試合開始 8：30
 団体戦 試合開始 8：45
 雨天スライド・判定 5：30
 問い合わせ先
 〔君津市〕君津中学校・村野井 渉 携帯080-5578-3015
 〔富津市〕天羽中学校・望月 樹 携帯080-1353-0963
3. 会 場 富津市ふれあい公園テニスコート
4. 参加校
 男子 君津中、周西中、八重原中、周南中、上総小櫃中、富津中、天羽中、大佐和中（8校）
 女子 君津中、周西中、八重原中、周南中、上総小櫃中、富津中、天羽中、大佐和中、
 周西南中、周東中（10校）

5. 大会役員及び審判員（敬称略）

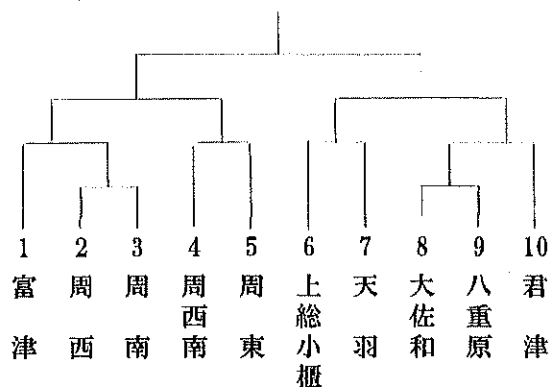
大会会長	高鍋 元博（大佐和）		
専門委員長	末安健太郎（周 東）		
競技委員長	村野井 渉（君 津）		
競技副委員長	望月 樹（天 羽）		
審判長	桑原 和哉（周 南）		
進行委員長	佐々木沙衣（富 津）		
進行委員	川名 まゆ（君 津）	大御 和子（君 津）	山口 将之（八重原）
	齋藤 直美（八重原）	室田 翼（周 西）	鈴木 慶子（周西南）
	宮崎 俊介（周西南）	鹿野 愛理（周 南）	糸賀 大悟（周 東）
	今井 里美（周 東）	安室 徹平（上総小櫃）	柿野 裕紀（上総小櫃）
	森 茂（上総小櫃）	木村 雄二（富 津）	大木 昌俊（大佐和）
	阿部 朋代（大佐和）		
記録	平野佳奈子（八重原）		
救護	6月28日 曾根 愛弓（小糸小）	内海香代子（青堀小）	
	29日 鈴木美香子（上総小櫃中）	茂木 純子（天羽中）	
	7月 5日 神子 夏穂（南子安小）	藤崎 千絵（大佐和中）	
（予備日）	6日 高石 恵子（周東中）	中野 悦子（富津中）	
	12日 小山田伸江（周西の丘小）	田丸 裕子（吉野小）	

6. 団体戦組み合わせ

《男子の部》



《女子の部》



7. 大会規定

◎選手は、学校の決まりを守り、服装・態度・マナーに気を付けて参加する。

①ルールは日本ソフトテニス連盟ハンドブック、および千葉県ソフトテニス大会出場規定に準ずる。
ヒートルールについては適応せず、チェンジサービス時とファイナルゲームのチェンジサイズ時に、審判台の下に置いた飲み物のみ飲んでも良いこととする。

②組み合わせ・運営方法

<個人戦>

- ・出場組数は、男子 7 ペア・女子 8 ペアとする。出場資格は必ず審判ができることとする。
- ・組み合わせは専門部に一任とする。
- ・男女ともトーナメント方式で行い、試合は7ゲームとする。
- ・トスは本部で行う。(初戦もすべて本部でトスをする。本部には試合のできる服装で来ること。)
トスを行ったらコートサイドで待機し、前の試合のボール拾いをする。
- ・ベンチは若い番号のペアが本部側のサイドとする。(A・Bコート：南側 C・Dコート：北側)
- ・審判は生徒が行う。各コート第1試合は進行から指名されたペア、その後は敗者審判とする。
審判員バッジをつけ、審判規則に則ってしっかりとした態度で審判を行う。
- ・県出場がかかる準々決勝は、正審を教員とする。
- ・審判で問題が起きたときは、審判⇒(提訴する場合) 審判長⇒選手で協議する。
- ・勝者ペアは速やかに採点表を本部に届ける。
- ・男子4ペア・女子4ペアは君津支部代表として千葉県総合体育大会に出場する。
(7月27日(日)千葉県総合スポーツセンター)

<団体戦>

- ・組み合わせは専門部に一任とする。
- ・試合は7ゲームとし、初戦は勝敗に関係なく3試合行い、それ以降は2本取りとする。
- ・オーダーの交換・トスはコートにて行う。
- ・ベンチは若い番号のチームが本部側のサイドとする。(A・Bコート：南側 C・Dコート：北側)
- ・審判は生徒が行う。各コート第1試合は相互審判とし、その後は敗者審判とする。
審判員バッジをつけ、審判規則に則ってしっかりとした態度で審判を行う。
- ・県出場がかかる決勝は、正審を教員とする。
- ・審判で問題が起きたときは、審判⇒(提訴する場合) 審判長⇒両校監督で協議する。
(審判 ⇒ 各コート第1試合は進行から指定された学校、その後は敗者審判とする。)
- ・コート内の応援、控えの生徒は必ずベンチに座り待機する。(ベンチの持ち込みは可)
- ・男子優勝校・女子優勝校は君津支部代表として千葉県総合体育大会に出場する。
(7月28日(月)フクダ電子ヒルステニスコート)

③選手の服装と監督について

- ・千葉県ソフトテニス大会出場規定に準ずる。

④使用球 アカエムテニスボール(公認球・白) (株)ルーセント

⑤応援・ゴミ処理

- ・応援中は下品な言葉、試合に支障をきたすような言動を一切禁止する。選手の過度なかけ声、行為も含む。
- ・目にあまるような行為が見られたら、警告、退場もあり得る。
- ・応援場所はベンチ側とし、審判のコールが始まったら静粛にする。
- ・貴重品等の管理は各チームで責任を持って行う。
- ・会場の後始末はきちんと行い、ゴミは持ち帰る。
- ・本予選会の清掃当番

個人戦 周南・富津 団体戦 君津・周西南

[上総小櫃 ⇒ 周南 ⇒ 富津 ⇒ 君津 ⇒ 周西南 ⇒ 八重原 ⇒ 周東 ⇒ 天羽 ⇒ 周西 ⇒ 大佐和]

8. 開閉会式について

- ・熱中症対策として、閉会式は実施しない。

＜閉会式＞ ※入賞者のみ

- 司会進行 (望 月)
- ① 開会のことば (司 会)
 - ② 成績発表 (平 野)
 - ③ 表 彰 (専門委員長・専門部長)
 - ④ 大会会長講評 (専門委員長)
 - ⑤ 閉会のことば (司 会)

9. 施設使用について (団体戦・個人戦とも)

- ・会場は公共の施設なので、生徒・顧問・保護者共にマナーを守り、迷惑のかからないように運営していく。
- ・防砂・風ネットや植え込みへのいたずら、傷をつけたりしない。トイレなどの施設も同様。
- ・ゴミや忘れ物に注意し、持ってきたものは必ず持ち帰るようにする。
- ・保護者や応援等で来られる方の駐車はきちんと駐車場に止めるように必ず連絡をする。

令和七年度千葉県ソフトテニス大会出場規定

千葉県小中学校体育連盟ソフトテニス専門部
千葉県ソフトテニス連盟中学生委員会

1 選手の服装

(1) ユニフォーム・帽子・サンバイザー・ハチマキ

- ①ユニフォームについては、公認のユニフォームを着用すること。ただし、学校指定の体操服は着用可とする。(ノースリーブ・ワンピース・最初からついているリボンやフリルも可)
- ②アンダーシャツやスパッツは服装から出てもよいが、その色は単色とする。(色の指定なし。別色ラインなどは不可。メーカーなどのロゴは連盟の基準に従い、26cm以内とする。)
- ③袖をまくることはしない。(裾に関しては熱中症対策として外に出すことを認める。)
- ④ユニフォームや帽子・サンバイザー・ハチマキ等には、文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、端の部分に小さく「学校名・名前」を記入してもよい。
- ⑤テニスグローブの着用は認める。

(2) シューズ

テニスシューズを使用する。

(3) ゼッケン

以下の例にならい、背中の中央に四隅を止めてつけること。

千葉 谷岡 横山中	1 / 4 県名 (県は不要) 参考フォントサイズは120
	2 / 4 姓 (苗字) 参考フォントサイズは200
	1 / 4 中学校名 参考フォントサイズは100

- ① B5判横(白地)の大きさの布に県名、姓、学校名を記述する。県名の「県」はつけないものとする。学校名は「中」と表記する。ただし、「〇〇学園中等部」等は「中」を表記しなくてもよい。
- ② 文字は「漢字」「ひらがな」「カタカナ」を使用し、文字色は「黒」とする。シャツそのものへのプリントは認めない。
- ③ ゼッケンの文字位置は上記例のとおりとし、同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部を付け加える。
- ④ 中学校名が第一・第二中学校や東・西・南・北中学校のような場合には、学校名をわかりやすくするために、学校所在地を付記してもよい。(例：成田市立西中学校→成田西中)
- ⑤ 地域スポーツ団体等の場合は、プログラム記載の名称とする。

(4) その他

- ・用具は服装と同様に、不要な装飾はしない。
- ・靴や靴紐の左右を色違いにする、などはしない。
- ・サポーター、テーピングの色は、単色とする。(色の指定なし。別色ラインなどは不可。メーカーなどのロゴは連盟の基準に従い、26cm以内とする。)
- ・ストリングの色に指定はない。(縦と横の色が違うことも認められる。)
- ・選手の腕などへのペイント・文字の書き込み、磁気ネックレス、装飾品(ミサンガ)、時計は禁止する。

2 監督・外部指導者・コーチについて

参加選手の引率者・監督・コーチは、出場チームの教員・指導者とする。外部指導者は出場校の校長が認めた者とし、当該校以外の中学校教職員は外部指導者にはなれない。また、同一人が複数チームの指導者登録はできない。

指導者がベンチ入りする場合はスポーツウェアを着用し、テニスシューズを履くこと。また、チーム名と名前のわかるネームタグ（ID）を着用する。

3 選手の心得

- (1) 大会会場に入る際には、開門後に入場すること。大会当日の練習は一切できない。
朝早くの駐車場などでの練習も禁止する。
- (2) マッチの開始から終了まで連続的にプレイすること。
- (3) 相手を威嚇するような態度はとらない。
- (4) 審判のコール時には発声はやめる。
- (5) 団体戦での控えの選手は座って応援すること。（ベンチ持ち込み可）ベンチへの日傘の持ち込みを認めるが、白・グレー・シルバー等の反射によってプレーに支障をきたす色は禁止とする。

4 応援・ゴミ処理について

- (1) 駐車については所定の駐車場とする。乗降のためのテニスコート付近の停車は禁止とする。
- (2) 応援については選手の心得に準ずる。音の出る道具を使用しての応援はしない。うちわについては、ベンチでチェンジサイズの際に選手を扇ぐために使うのは良いが、ベンチで監督や控え選手が自分を扇いだり、応援のために使うのはプレーに支障をきたすので禁止とする。
- (3) 応援用の部旗・横断幕等は、大会事務局の指定の場所に設置する。
- (4) 大会運営に支障がある場合には、集団での掛け声応援は控える。特に、審判のコール時からインプレーが終わるまでは、発声をしない。
- (5) ゴミは全て持ち帰る。

競技上の諸注意

- 1 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」及び大会要項・大会出場規定に従って行う。マッチ(試合)は5ゲーム又は7ゲームとする。
- 2 コート割及び進行は別表のとおりとするが、本部の判断で変更をすることがあるので、放送や掲示には十分注意する。
- 3 規定のゼッケンを選手は背中につける。
- 4 選手及び監督(コーチ)は、審判の指示に従う。選手はマッチの開始から終了まで連続的にプレーする。
- 5 選手及び監督(コーチ)は、お互いにマナーを尊重し、過度のかけ声または相手プレーヤーを不快にする言動はしない。
- 6 審判のコールの後からポイントが決定するまでの間、発声及び拍手等による応援は禁止する。
- 7 マッチ中のコートにおいて
 - (1) 個人戦は監督(コーチ)1名のベンチ入りを認める。ただし、2ペア以上出場している学校(クラブ)で追加監督(部活動指導員、外部指導者)の許可を得ている場合は、それぞれのペアに対し、1名の監督(コーチ)のベンチ入りを認める。また、マッチごとに監督(コーチ)が交代するのを認める。
 - (2) 団体戦は監督(コーチ)1名のベンチ入りを認める。1回戦ごとに監督(コーチ)は変更してよい。
 - (3) ベンチについては大会本部の指示に従う。
 - (4) マッチ中の助言は、チェンジサイズ及びファイナルゲームに入る前に所定のベンチで行うことができる。ただし、前のゲーム終了から1分以内(ファイナルゲームに入る前は3分以内)に次のゲームを開始する態勢に入るものとする。また、身体上の手当については選手、監督(コーチ)ともに認める。
- 8 異議の申し立ては、選手、監督(コーチ)ともにできない。ただし、質問する事を妨げるものではない。
- 9 使用球は、公認球(白)を使用する。
- 10 外からベンチ内への物の持ち込みは禁止されていますが、水分については許可します。また、ラケットの故障により別のラケットをベンチ外から持ち込む場合は、審判員によるチェックを受けてください。けがをした場合の医療器具の持ち込みについては、審判員に許可を得ることで認めますが、手当ができるのはパートナーもしくはベンチ入りしている監督もしくはコーチのみです。
- 11 個人戦について
 - (1) トスはマッチごとに、コート上で行う。
 - (2) マッチ開始前の呼び出しを行わない場合があるので、進行には十分注意し、指定された場所に集合する。招集時間を過ぎて5分経過しても集合しない場合、警告1回とし、10分経過で警告2回目、15分経過で失格とする。
 - (3) 監督(コーチ)のベンチ入りは1マッチ1回のみとして、試合途中でベンチから出た場合、再びベンチに戻ることは認めない。(正審が緊急事態と認める場合はその限りでない)
 - (4) 監督(コーチ)はコートへの入場時に、他のコートにおいて同校のペアがマッチ中のため入場できないときは、マッチ途中からのベンチ入りを認める。
 - (5) 監督(コーチ)は、コート内では指定されたベンチに着席し、マッチ中の監督交代は認めない。
※以上については、個人戦で監督(コーチ)がベンチ入りする場合に適用する。ベンチ入りができない場合は、大会ごとの本部の指示に従う。
 - (6) 選手は監督(コーチ)の助言を受けるために、他のコートに移動してはいけない。

1 2 団体戦について

- (1) 3 ペアの点取り方式による対抗戦とし、2 回戦以降は 2 点先取とする。勝敗がついた時点で省略ゲームとする。
- (2) オーダー票の提出は、大会ごとの本部の指示に従う。
- (3) 集合時間が決定した後、所定の集合場所に集合しない場合は、5 分経過で警告 1 回とし、1 0 分経過で警告 2 回目、1 5 分経過で失格とする。
- (4) トスはマッチごとにコート上で開始前に行う。
- (5) 大会運営上、2 面展開等で行うこともある。この時も、監督（コーチ）は 1 名とする。
- (6) 選手及び監督（コーチ）は、コート内では指定された場所に着席する。ただし、次の試合の選手がウォーミングアップのためにベンチの横で身体を動かす程度は認める。器具を持ち込んだウォーミングアップはしない。
また、アドバイス時に選手及び監督（コーチ）がベンチ周辺に立つことは認める。

令和7年度君津支部総合体育大会(ソフトボールの部)について

0. 経緯 千葉県小中学校体育連盟合同チーム大会参加規定に基づき、下記のとおり合同チームを編成し、支部大会への参加を申請しました。

・学校名(1) ※代表校 富津市立富津 中学校

(2) 君津市立君津 中学校

・部員数(1) ※代表校 10名(1年 1名/2年 6名/3年 3名)

(2) 8名(1年 1名/2年 6名/3年 1名)

・申請理由

君津中学校、人数不足のため。

また、県大会出場資格を有しているため、規定に則り合同チームとして大会参加の申請中です。

1. 参 加 校 君津中学校・富津中学校の合同チーム

- (1) 学校教育法による中学生で、支部内公私立中学校に在籍しているものに限る。
- (2) 大会に出場することに保護者が同意した者。
- (3) 参加する中学生の所属する教職員が引率するものとする。

2. 競技方法 支部2校が合同チームのため、支部予選は実施しない。

3. 県大会 県大会へは優勝チームが出場権を得る。しかし、今大会は支部2校が合同チームのため、富津・君津合同チームが出場権を得る。

7月26日(土)～29日(火) 予備日30日(水)、31日(木)

磯辺SC多目的グラウンド

千葉県総合スポーツセンターソフトボール場・軟式野球場

稲毛海浜公園スポーツ施設 野球場

※監督・支部長会議 7月22日(火) 八千代市立八千代中学校 第一会議室

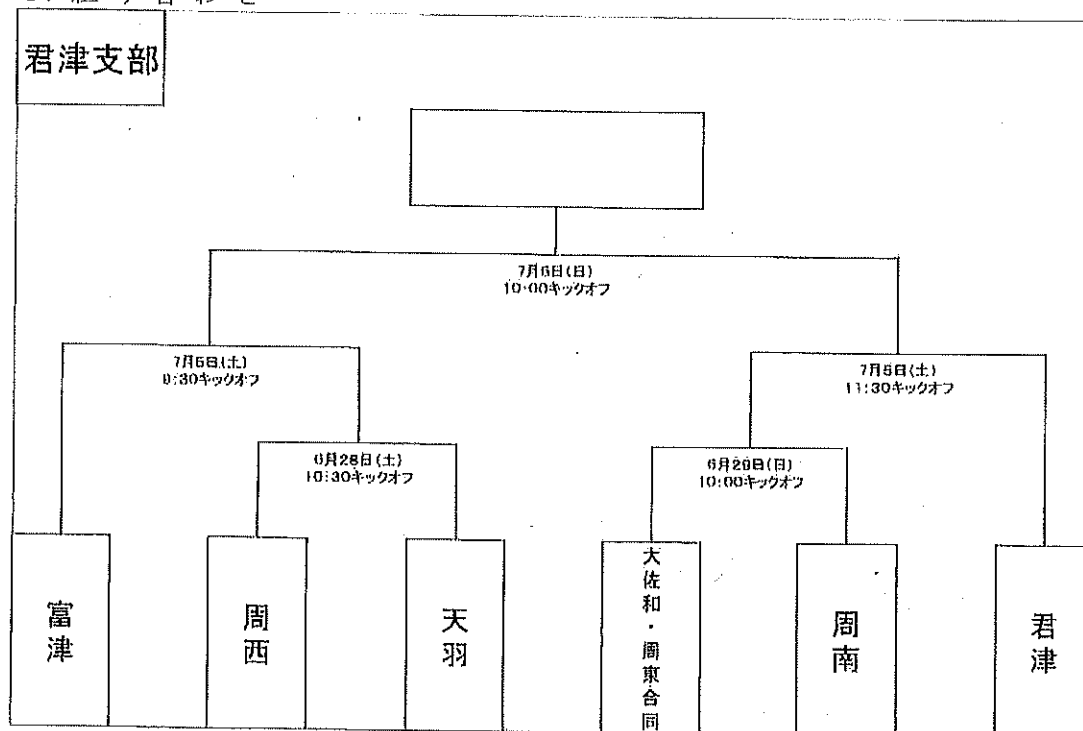
令和7年度君津支部中学校総合体育大会（サッカーの部）大会要項

1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会
2. 期 日 令和7年6月28日（土）、6月29日（日）、7月5日（土）、7月6日（日）
予備日：7月12日（土）
3. 会 場 富津臨海陸上競技場（予備会場：君津中学校）
4. 参 加 校 君津中学校 周西中学校 周東中学校 周南中学校
富津中学校 大佐和中学校 天羽中学校 以上7校
*周東中学校と大佐和中学校が合同チームとして参加するため、全7校6チームとなる。
5. 大会役員及び審判員
会 長 高鍋 元博（大佐和中）
専門委員長 伊藤 亮（周西南中）
役 員 松本 聖志（富津中） 白井 透（富津中） 菊池 和輝（天羽中）
今木 健人（大佐和中） 中田 弓恵（大佐和中） 川越 英二（君津中）
井上 慎也（君津中） 小原 優（周西中） 前田 友之（周西中）
松本 祐滋（周西中） 下山 大輔（周東中） 浅井 由美（周東中）
五十嵐 航（周南中） 積田 雄大（周南中）
救 護 6月28日：五十嵐かれん（貞元小）
6月29日：三瓶 栞奈（外箕輪小）
7月 5日：上代 千里（周西小）
7月 6日：倉地 柚巴（周南小）
予備日 7月12日：平野 琴三（小櫃小）
6. 競 技 規 則
 - (1) (財)日本サッカー協会現行規則（2024/2025）により行う。
 - (2) 退場を受けた選手は次の1試合は出場できず（県大会まで持ち越し）、それ以降の処置については、大会役員で決定する。
 - (3) 大会中警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
 - (4) 試合は60分（30-10-30）ゲームで、同点の場合は、PK方式により次試合に進むチームを決定する。なお、準決勝・決勝の試合は10分（5-5）の延長戦を行い、決しない場合は、PK方式とする。
 - (5) 延長戦の前には、ベンチ内で5分間のインターバルを設ける。PK方式の場合、ピッチ内で3分のインターバルを設ける。
 - (6) 前後半のそれぞれ半ばに、1分ずつ程度の給水タイムかクーリングブレイクを設けることがある。試合開始前に、主審が決定し、大会役員が両チームに伝える。（県の基準に準ずる）
 - (7) メンバー表に登録しうる人員は、引率者1名、監督1名、コーチ4名、選手25名とし、試合におけるベンチ入りもこれに準ずる。また、引率者・監督は当該校の校長または職員とする。
 - (8) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大14名の交代要員すべての交代が認められる（自由交代制の採用）。
 - (9) 本大会の使用球は5号球とし、大会本部で用意する。
 - (10) 試合開始30分前に、メンバー用紙を大会本部に4部提出する。また、選手のコールは試合開始5分前に行う。遅れた場合は失格になることもあり得る。
 - (11) 当該中学校に在籍している生徒だが、クラブチームに所属している選手は、出場できない。
（5月31日までに選手登録が完了している者のみ出場可能）

7. 競技方法

- (1) 6チーム出場し、トーナメント方式で行う。
- (2) 組み合わせは、監督者会議の抽選で決定する。
- (3) 本大会の優勝チームは、県総合体育大会（7月27日～）の出場権を得る。
- (4) 本大会の優勝・準優勝チームは、令和7年度支部新人体育大会でシードされる。県大会で優勝した場合、スーパーシードの権利を与える。

8. 組み合わせ



9. 試合開始時間

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1日目 6月28日(土) | ①第1試合 10:30～ | 周西 対 天羽 |
| 2日目 6月29日(日) | ②第1試合 10:00～ | 大佐和周東合同 対 周東 |
| 3日目 7月 5日(土) | ③第1試合 9:30～ | 富津 対 ①勝者 |
| | ④第2試合 11:30～ | ②勝者 対 君津 |
| 4日目 7月 6日(日) | ⑤第1試合 10:00～ | ③勝者 対 ④勝者 |

*試合の勝敗による変更柔軟に対応できるよう、大会役員は全日審判服を携行すること。

*都合が悪い場合は大会本部に連絡をすること。

*決勝戦の日以外は各校1名の参加とする。

11. 表彰

- (1) 上位4チームを表彰する。
 - 優勝チーム トロフィーと賞状（26枚：チーム1枚＋登録選手25枚）
 - 準優勝・3位チーム 賞状（各1枚）
- (2) 各校優秀選手1名を表彰し、賞状を授与する（計9枚）。

12. その他

- (1) 施設設備は丁寧に使用し、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (2) 選手・応援の生徒は学校の決まりを守り、服装・態度・マナーに気をつけて参加すること。
- (3) 役員の集合は開場が9時00分になりますので8時30分とする。
- (4) 雨天等による中止の判定は、各日とも朝6時に専門部長が行う。

令和7年度君津支部中学校総合体育大会（卓球の部）大会要項

1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会

2. 期 日 7月5日（土） 会場準備 8：10～
打ち合わせ 8：40～
開会式 9：00～
競技開始 9：30～ 団体戦、個人戦シングルス
(ベスト8が決まるまで)

7月6日（日） 会場準備 8：10～
打ち合わせ 8：40～
開会式 9：00～ 団体戦表彰と諸注意
競技開始 9：30～ 個人戦シングルス、ダブルス

3. 会 場 君津市民体育館（8：10開館予定）

4. 参加校 ①君津中(男女) ②周西中(男女) ③周南中(女) ④周東中(男女)
⑤上総小櫃中(男女) ⑥周西南中(男女) ⑦八重原中(男女)
⑧富津中(男女) ⑨大佐和中(男女) ⑩天羽中(男)

5. 大会役員及び審判

会 長 高鍋 元博（大佐和中学校長）
専門委員長 山崎 康成（上総小櫃中学校長）
全体進行 賤津 俊平（天羽中） 井村 千奈美（周南中）
審判長 本田 春樹（大佐和中）
救 護 5日：平野 琴三（小櫃小） 6日：曲田 明美（八重原中）
運営役員 細田 祐太郎（君津中） 野城 良幸（君津中） 渡邊 友花（君津中）
山下 洸平（周西南中） 山口 智子（周西南中） 高橋 侑里（周西中）
服部 賢一（周西中） 笹生 舞子（周西中） 井村千奈美（周南中）
小間 澄江（周南中） 吉田 周平（周東中） 榎本美予子（周東中）
前田 健児（上総小櫃中） 小川 浩技（上総小櫃中） 石橋 ふみ（上総小櫃中）
古谷 秀斗（八重原中） 中村 竜伊（八重原中） 石井 聡 （八重原中）
渡邊 真奈（富津中） 東海林敏文（富津中） 本田 春樹（大佐和中）
窪田 恵 （大佐和中） 高島 陽子（大佐和中）
賤津 俊平（天羽中） 今井 紀之（天羽中）

6. 種 目 団体戦 学校対抗 各学校男女各1チーム（4単1複）
個人戦 シングルス 各学校男女各8名＋若干名まで
ダブルス 各学校男女各4ペアまで

7. 競技方法

- ・現行の日本卓球ルールに準じて行う。
- ・ユニフォームの上下を着用し、ゼッケンを必ずつけること。（1年生は白ではない体操服や、シャツも認める）
- ・促進ルールを適用する。副審がゲーム開始と同時にストップウォッチで計測を始めること。
- ・主審は1ポイントごとにポイント獲得の動作を行い、副審はカウンターを持って本部に見える側に立ち、6ポイントごとにベンチにも見えるようにする。主審はゲーム間の計測（1分間）も行う。
- ・ラケットの裏面が白木になっているラケットは出場停止とする。（色が塗ってあれば可）
- ・試合球は、「ニッタク3スタープレミアム クリーン」(プラスチック球・ホワイト)を使用する。

<団体戦>

- ・支部春季大会の結果をもとに、ベスト4の学校をシードとする。
- ・トーナメント方式で行う。
- ・4単1複とし、勝敗は3点先取とする。単(1245)と複(3)には重複して出場できない。
- ・必ず上から3点先取するまで行う。上から3点が決まった時点で試合を終了する。
- ・審判は各学校より1名ずつ出し、主審副審を行う。オーダー交換の際にジャンケンをし、勝ったチームが、1・3・5の主審を務める。ただし、人数が足りない場合は両校顧問の了解を得て、1人審判でもやむを得ないものとする。
- ・登録された10名以内の出場とする。
- ・勝利チームのキャプテンは速やかに本部へ結果を届ける。
- ・男子は2校、女子は1校が県大会へ出場する。
- ・男女ともに、県大会出場をかけた試合ではタイムアウト制を適用する。
- ・今大会の結果は新人戦のシードに反映する。

<個人戦>

- ・シングルスは、支部春季大会シングルスの結果をもとに、男子はベスト8・女子はベスト4までの選手をシードし、男子ベスト16、女子ベスト8までに入った選手の学校にシードを与える。
- ・敗者審判で行う。スコアは審判が記入する。
- ・試合が終わったら、勝者は速やかに本部に結果を届ける。敗者はコートで待ち、次の試合の審判を行う。次の試合の選手がそろわないとき、敗者審判がいけないときは、速やかに本部に報告をする。
- ・指定のコートに選手がそろったら、記録用紙に番号と名前を記入してからトスをし、練習を3本行ったら、速やかにゲームを始める。
- ・シングルス・ダブルスともにタイムアウト制は適用しない。
- ・シングルスの準決勝の抽選は行わない。
- ・シングルスは男子8名・女子4名が支部代表として県大会へ出場する。
- ・シングルスは3位決定戦を行う。
- ・ダブルスは男女とも決勝戦に進んだ2ペアが支部代表として県大会へ出場する。
- ・シングルスで県大会出場を決めた選手はダブルスには出場できない。
- ・ダブルスの選手変更は、シングルスで県大会出場が決まった場合と、病気・けがの場合のみ認める。
- ・ダブルスは関東総体はない。
- ・今大会の結果は新人戦のシードに反映する。

8. 外部指導者のコーチ登録について

- ・引率、監督は出場校の校長、教員とする。コーチは校長が認めた者とし、参加申込時に登録する。
- ・団体戦のベンチには必ず監督と一緒に入ること。（1チームにコーチは1人まで）
- ・個人戦は、監督の責任の下でアドバイザーとしてベンチに入ることを認める。（1人の選手にコーチは1人まで）

- ・他校（小、中、高）の教員、職員はコーチとしての資格はない。
- ・コーチの旅費及び安全対策等については、当該校の責任において行うものとする。

外部指導者とは、当該校長が人格、指導面において優れていると認めた成人であり、学校の教育方針に基づき、顧問教師の指導計画に従い、顧問教師と協力して、日頃から継続して指導にあたっている者とする。

9. 諸注意

- (1) 主体育館・トイレ以外の場所には入らない。(2階のトイレは使用しない)
- (2) 会場の自動販売機は使用しない。
- (3) 貴重品の管理は各学校で責任を持って行う。
- (4) ゴミは必ず持ち帰る。(会場のごみ箱は使わない)
- (5) 荷物は2階のベンチに学校ごとにまとめて置く。
- (6) 選手は、学校の決まりを守り、服装・態度・マナーに気をつけて参加する。
- (7) 熱中症の予防に努め、具合が悪くなったらすぐに引率の先生とともに本部に申し出る。

10. 開閉会式

- (1) 開会式(1日目)

進行	井村 千奈美(周南中)
①開会の言葉	山下 光平(周西南中)
②大会会長あいさつ	山崎 康成(上総小櫃中学校長)
③審判長注意	本田 春樹(大佐和中)
④競技上の諸注意	賤津 俊平(天羽中)
⑤会場使用上の注意	前田 健児(上総小櫃中)
⑥閉会の言葉	渡邊 友花(君津中)
- (2) 開会式(2日目)

進行	賤津 俊平(天羽中)
①団体戦表彰	山崎 康成(上総小櫃中学校長) 本田 春樹(大佐和中)
②諸注意	賤津 俊平(天羽中)
- (3) 閉会式

進行	井村 千奈美(周南中)
①開会の言葉	渡邊 友花(君津中)
②成績発表及び表彰	山崎 康成(上総小櫃中学校長) 本田 春樹(大佐和中)
③大会会長講評	山崎 康成(上総小櫃中学校長)
④連絡	賤津 俊平(天羽中)
⑤閉会の言葉	渡邊 友花(君津中)

11. 役員役割分担

<1日目>

進行(男子団体)	上総小櫃	周東
進行(女子団体)	君津	富津
進行(男子S)	八重原	周西
進行(女子S)	大佐和	周西南

<2日目>

進行（男子S）	君津	富津
進行（女子S）	八重原	周西
進行（男子D）	大佐和	周西南
進行（女子D）	上総小櫃	周東

・記録：賤津 俊平、今井 紀之（天羽中）

・賞状：賤津 俊平（天羽中）、窪田 恵（大佐和中） ・会場巡視等：古谷 秀斗（八重原中）

12. 生徒役割分担

・ステージ準備、記録掲示（周東中） ・球、台番号、得点板（天羽中）

13. 表彰

団体戦・個人戦ともにベスト4を表彰する。

14. 県大会について

・日程および会場 令和7年7月29日（火）個人戦（シングルス、ダブルス）

バルドラール浦安アリーナ（浦安市舞浜2-27）

令和7年7月30日（水）団体戦

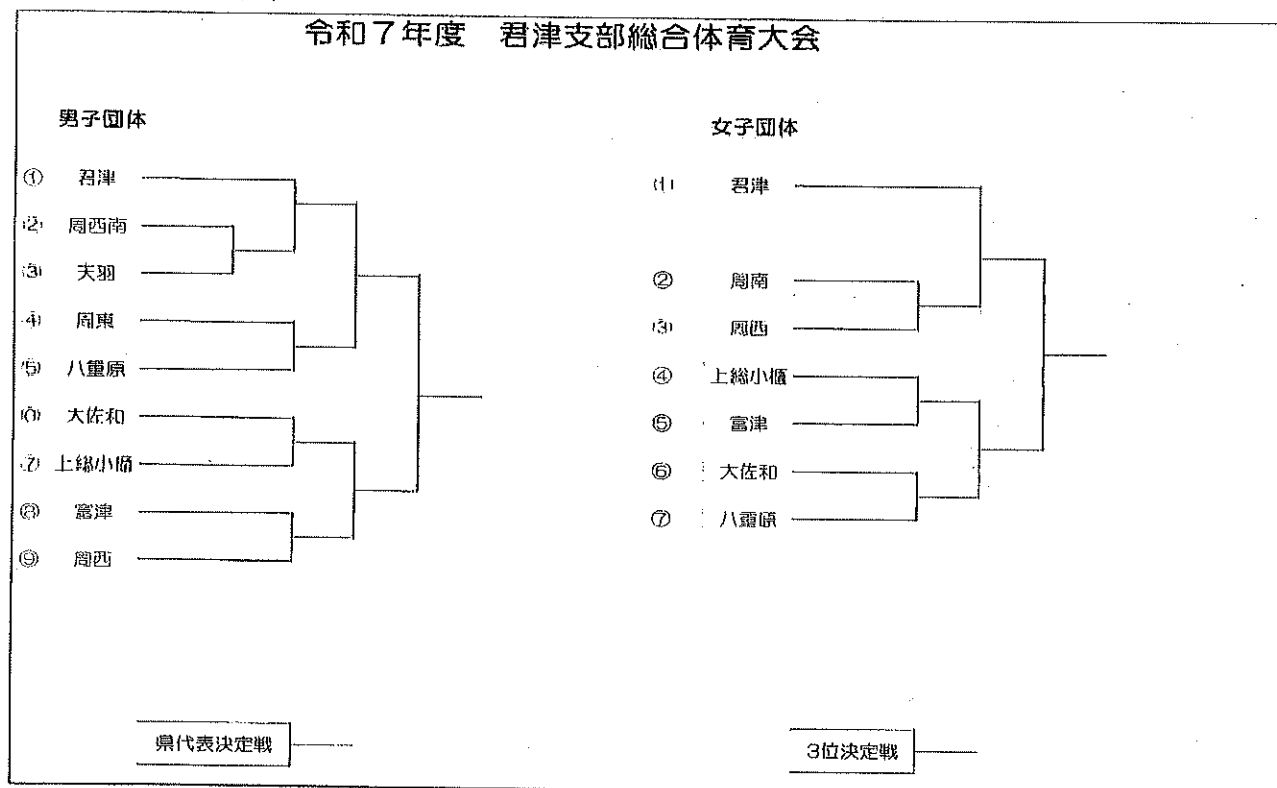
バルドラール浦安アリーナ（浦安市舞浜2-27）

・出場枠 団体：男子2校 女子1校

シングルス：男子8名 女子4名 ダブルス：男女各2ペア

15. 組み合わせ（団体戦）

男子トーナメント



※個人戦（シングルス・ダブルス）のトーナメント表は当日配布する。

令和 7 年度君津支部中学校総合体育大会(バドミントンの部)大会要項

1. 主 催 千葉県小中学校体育連盟君津支部
君津市教育委員会 富津市教育委員会
2. 期 日 令和 7 年 6 月 28 日 (土) <団体・個人>
9 : 10 顧問会議 9 : 30 競技開始
29 日 (日) <個人>
8 : 10 顧問会議 8 : 30 競技開始
3. 会 場 1 日目: 富津市総合社会体育館 2 日目: 富津市立富津中学校体育館
4. 参加校 【女子】 君津中・周西中・大佐和中・富津中・八重原中・周西南中・天羽中
【男子】 君津中・周西中・大佐和中・富津中・八重原中
5. 大会役員及び審判員
会長 高鍋 元博 校長 (大佐和中)
専門委員長 保坂 典江 校長 (天羽小)
専門部長 永島 恵多 (大佐和中)
審判長 鈴木 礼奈 (周西南中)
救護 平野 沙衣 (周西南中 6/28)・中山 桜子 (周西南中 6/29)
三平 菜月 (周西南中)
進行 内藤 康優 (君津中)・武藤 健朗 (周西中)
シャトル係 永島 恵多 (大佐和中)
記録 保坂 拓海 (天羽中)・鈴木 礼奈 (周西南中)
式典・表彰 石塚 朋美 (八重原中)・永島 恵多 (大佐和中)
会場準備 君津中・富津中
6. 種目 女子 団体 2 複 1 単 (単複は兼ねられない)
個人 ダブルス・シングルス (単複は兼ねられない)
男子 団体 2 複 1 単 (単複は兼ねられない)
個人 ダブルス・シングルス (単複は兼ねられない)
7. 競技規則 現行の日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営規定による。
8. 競技方法 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式により優勝を決定する。組み合わせ規定は別記。
9. 使用球 第 2 種検定合格球 (水鳥球) 使用。ペースは 2 番予定。
9. 事務局 〒 2 9 3 - 0 0 4 3 千葉県富津市岩瀬 6 1 9
富津市立大佐和中学校 永島 恵多
Tel 0 4 3 9 - 6 5 - 0 0 5 3 FAX 0 4 3 9 - 6 5 - 2 1 2 4
11. 県大会出場規定
男子 団体 1 位・個人シングルス 2 位・ダブルス 2 位まで
女子 団体 2 位・個人シングルス 2 位・ダブルス 2 位まで
12. 大会運営規定及び注意事項
① 競技開始 30 分前には必ず来てアップ等を行ってください。また、試合前のアップも忘れないでください。
② 体育館フロア以外でシャトルを使った練習をさせないようお願いします。
③ 試合は始めに団体戦を行い、次に個人戦を行います。
④ 団体戦のリーグ戦は、2 複・1 単の 3 試合行います。
トーナメントは、2 試合先取で勝敗を決定します。
⑤ 団体戦では、各試合毎にオーダー用紙を 2 枚を本部へ提出してください。
1 枚は本部用もう 1 枚は相手校用にします。
⑥ 団体戦については、予選リーグ、決勝トーナメントを行います。
⑦ 各コートとも最初の試合は本部から指示のあった学校が審判をしてください。それ以後は、敗者が主審と得点、線審は各校持ち寄りを基本とします。また、個人戦ベスト 8 以上は本部より指示した学校にお願いする場合があります。
⑧ 試合開始前の練習は、出場者の初戦に限り 3 分間とします。

- ⑨ 11点の時には60秒以内、ゲーム間120秒以内のインターバルを取ることができます。
- ⑩ 1日目は、団体戦と個人戦を行います。2日目は、個人戦の決勝までを行います。
- ⑪ 昼食は体育館でとることとし、ゴミ等を散らかさず持ち帰るようご指導をお願いします。
- ⑫ 1日を通して、マナーに留意し、円滑に競技が進行できるようお願いします。試合がないときでも、応援や進行補助をするようご指導をお願いします。
- ⑬ 選手は、学校の決まりを守り、服装・態度・マナーに気をつけて参加してください。

13. 開閉会式について

開閉会式は行いませんが、選手宣誓、諸注意、表彰式は行う。

14. 観戦に関して

【1日目】

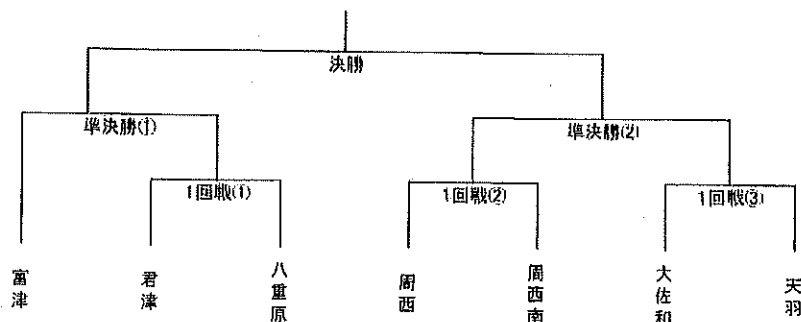
- ・他部活動の生徒について
原則、各校のルールに則るものとする。
事前に各学校で観戦マナーの指導を行ってもらう。

【2日目】

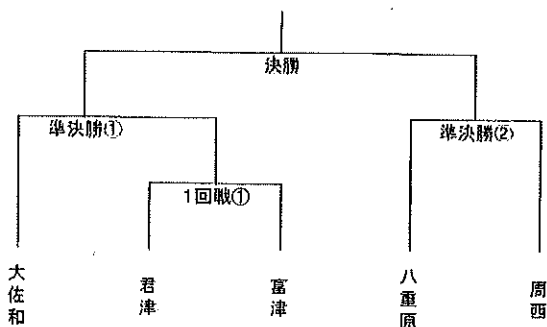
- ・観客席の関係で、2日目に試合が残っている生徒の保護者に限り入場を可とする。

15. 対戦表（団体戦）

【女子団体】



【男子団体】



第5回 木更津・袖ヶ浦支部中学校総合体育大会陸上競技の部

君津支部中学校総合体育大会陸上競技の部

兼第79回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部（7/26・27）標準記録突破大会・選考会

1. 目的 ①陸上競技大会を通して、礼儀・マナーなどの心を育てる。
②陸上競技大会を通して、努力する大切さと一生懸命取り組んだ充実感を味わわせる。
③木更津・袖ヶ浦支部、君津支部の陸上競技のレベルを向上させる。
2. 主催 千葉県小中学校体育連盟 木更津・袖ヶ浦支部 君津支部
木更津市教育委員会 袖ヶ浦市教育委員会 君津市教育委員会 富津市教育委員会
3. 期日 令和7年6月14日（土）15日（日） 開会式7:50 競技開始9:00
<予備日 令和7年6月21日（土）22日（日）>
4. 会場 江川陸上競技場
木更津市江川959-1 TEL080-3739-6109
5. 競技形式 学校対抗形式でおこない、総合の部・男子の部・女子の部を設ける。
6. 競技種目
＜男子＞18種目
1年100m 2年100m 3年100m
共通200m 共通400m 共通800m 共通1500m 共通3000m
共通110mH 低学年4×100mR 共通4×100mR
共通走高跳 共通棒高跳 共通走幅跳 共通砲丸投 共通円盤投げ 共通四種競技
オープン100m オープン1500m
＜女子＞17種目
1年100m 2年100m 3年100m
共通200m 共通800m 共通1500m
共通100mH 低学年4×100mR 共通4×100mR
共通走高跳 共通棒高跳 共通走幅跳 共通砲丸投 共通円盤投げ 共通四種競技
オープン100m オープン1500m
7. 出場資格 ①学校教育法に定められている中学校生徒であること。クラブチームでの出場は、「令和7年度千葉県中学校総合体育大会参加登録（認定）申請」の書類を提出していること。
②学校（所属）長の出場確認と保護者の承諾を必要とする。
③覧表に公印のないものは申し込みを無効とする。※クラブチームは責任者の印でも可
④必ず健康診断を受け異常のないこと。（定期健康診断可）
8. 出場制限 ①1校1種目2名以内。
②1人2種目以内（リレー種目を除く）
③1人が2種目のリレーには、出場できない。
④男子・女子低学年4×100mRは、2年生2名・1年生2名の構成でオーダーは自由とする。※学年の人数が揃えられない場合はオープン参加とする。
⑤オープン種目に出場する選手は、この種目のみの出場とする。
⑥リレー種目は、1種目1校1チームとする。
⑦学年指定のある種目に関しては、当該学年の種目のみ出場ができる。
⑧陸上部に所属している選手はJAAF登録していなくても対抗種目に出場することができる。

9. 申込方法 ①所定の申し込み一覧表・申し込み書類をメールにて期日厳守で申し込むこと。
②申し込み期日／ 申し込みデータ⇒令和7年6月7日(土) 16:00まで
木更津・袖ヶ浦支部→富来田中・村山英駿先生へ
fukuta-j@kisarazu.ed.jp
君津支部→上総小櫃中・鈴木晃一先生へ
-jhs@kimitsu.ed.jp

※プログラム編成会議 令和7年6月10日(火) 14:00～ 周西南中学校

- * 個票を必要とする。入力ミスのないようにすること。
- * 一覧表に公印がないものは申込みを無効とする。 一覧表A4版/男女共通。
- * 申し込み期日、会場に来てから記入等は、プログラム編成に迷惑をかけるので、必ず事前に必要用紙は整えておくこと。

10. 表彰・入賞 ①総合の部優勝校に優勝旗、男子の部・女子の部の優勝校に優勝杯と賞状を授与する。

得点 ②総合の部・男子の部・女子の部の3位までには、それぞれ賞状を授与する。

③各種目とも8位まで入賞とし、得点は1位8点～8位1点とする。

④各種目とも3位まで賞状を授与する。(リレーは1チーム4枚)

(オープン種目含)

⑤表彰については 総合の部1位(木・袖支部3名、君津支部2名)

男子の部1位(2名)

女子の部1位(2名) のみ行う

11. その他 ・第79回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部 選考について
代表選考会議を大会終了後におこなう。

12. 注意点

*オープン種目は

第79回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部の選考には対象外種目となる。

*男子・女子低学年4×100mRは

第79回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部は実施しないが、本大会では実施する。

第79回千葉県中学校総合体育大会陸上競技の部の標準記録突破には対象となる。

大会役員

大会会長 須田 雄策 (岩根西) 高鍋 元博 (大佐和)
専門委員長 中尾 崇 (岩根) 栗原 朗 (周西)
総務 (専門部) ○押尾 智幸 (昭和) 村山 英駿 (富来田)
○島田 康正 (周西南) 嶋野 航大 (富津)

競技役員

審判長 押尾 智幸 (昭和) 島田 康正 (周西南)
通告 ○島田 康正 (周西南) 川上 滋也 (周南) ☆小野信之 (姉崎高)
記録・情報処理員 ○村山 英駿 (富来田) 鈴木晃一 (上総小櫃) 竹内 淑蒸 (畑沢) 森田 和也 (君教)
フィールド競技主任 ※トップ8が決定したら本部へ連絡→通告より紹介
番組編成員 ○小泉 克恵 (岩根)

医務員〔救護〕 14日・森田妙子 (木二)・神子幸代 (君津) 15日・浅田愛結実 (太田)・井坂理恵 (大貫小)
21日・森田妙子 (木二)・曲田明美 (八重原) 22日・浅田愛結実 (太田)・井坂理恵 (大貫小)

役員庶務係 ○飯田三千代 (MSCRC)
表彰係 ○鈴木晃一 (上総小櫃)
接待係 ○飯田三千代 (MSCRC) 押尾智幸 (昭和) 昭和中生徒
抽選係 ○島田康正 (周西南)
マーシャル ○山本雄策 (畑沢)

<トラック審判員>

写真判定 ○鈴木晃一 (上総小櫃) 江藤洋志 (蔵波) 菅野元治 (木二)
タブレット: 栗原航 (太田)
監察員 ○村田凌亮 (周西) 保坂拓海 (天羽) 稲田久武 (君陸) 吉川雅臣 (富陸)
藤井徹也 (富陸) 河名真吾 (富陸) 河名真吾 (富陸)
招集 ○内海恵美 (昭和) 辻莉子 (木二) 米津友則 (富陸)
江野澤良弘 (富陸) 小柴衣未 (富陸) 嶋野和正 (富陸)

スターター・リコーラー ○嶋野航大 (富津) 岩崎彩奈 (太田) ☆佐々木美奈子 (紅陵高)
出発係 ○野村萌夢 (岩根) 阿部厚司 (木陸) 藤波康明 (木陸) 明石博孝 (木陸)

周回記録員・マーシャル ○山本雄策 (畑沢) 吉元厚 (木陸) ☆小谷野慎也 (紅陵高)
ゴール後選手誘導 ○小泉克恵 (岩根) 兼城沙弥 (昭和)

<フィールド審判員>

走幅跳び ○押尾智幸 (昭和) 笹生貴大 (太田) 栗原航 (太田) 小田豪生 (阿比留 AC)
森 茂 (上総小櫃) 江尻祐紀 (長浦) 町田王 (君陸)
☆服部康隆 (姉崎高)
棒高跳び ○森田和也 (君教) 安部吉弘 (君津) 鈴木康浩 (君陸) 鈴木博 (木陸)
砲丸投げ ○安西勝海 (周西南) 山口一雄 (君陸)
走高跳び ○安西勝海 (周西南) 森 茂 (上総小櫃) 小田豪生 (阿比留 AC) 町田王 (君陸)
円盤投げ ○押尾智幸 (昭和) 笹生貴大 (太田) 江尻祐紀 (長浦) 栗原航 (太田)
山口一雄 (君陸)

【補助員生徒割り当て】 各中学校生徒

・記録員本部	君津中 (3名)	・接待係	昭和中 (3名)
	太田中 (3名)		
・招集係	長浦中 (3名)		
	木二中 (3名)	・長距離着順判定連絡員	周西南中 (2名)
・番編係	周西中 (3名)		
・出発係	蔵波 (3名) 富津中 (3名) 岩根中 (2名)		
	<スタプロ移動・バトン・ダッシュマーク管理含む>		
・走幅跳び係	昭和中 (3名)		
・棒高跳び係	君津中 (3名)		
・砲丸投げ係	太田中 (3名)		
・走高跳び係	蔵波中 (3名)		
・円盤投げ係	昭和中 (3名)		
・ハードル準備、設置、後片付け係	各校協力		
・開会式、閉会式準備、後片付け係<旗掲揚、降納を含む。>	周西南中 3 生徒		

【競技役員数 名 補助役員生徒数 数名】

木更津二	3	太田	6	畑沢	3	富来田	0	岩根	2
昭和	6	長浦	3	蔵波	6				
君津	6	周西	3	周西南	3	上総小櫃	2		
富津	3								

統 技 注 意 事 項

- 規則
競技は2025年 日本陸上競技連盟規則及び本大会要項、申し合わせ事項による。
- 練習
①練習は、競技開始前の8:45まで、本競技場にて危険防止に十分注意して行う。但し、開会式（アナウンスのみ）・競技中は、陸上競技場周辺及びバックストレートアウトレーン・芝生など競技に邪魔にならないように利用すること。
*試合前 1・2レーン（ジョグ） 3～6レーン（流し・ダッシュ） 7～8レーン（ハードル）
*スプリントドリル等は芝生とする。
②フィールド競技の練習は、競技開始前に審判の指示により競技場内でおこなう。
- 競技場・スパイク
本競技場は全天候型である。
（使用できるスパイクのピンの長さは、走高跳9mm以下、その他は8mm以下とする。）
- 招集
①招集所は、100mスタート付近に設置する。
②トラック種目は、競技開始30分前から15分前、フィールド競技は、競技開始45分前から30分前までに招集所に行き、ナンバーカードを確認する。10分前までにスタート位置（フィールドは競技場所）に集合完了とする。※トラック競技とフィールド競技の2種目に出場する場合は、早い時間の種目の招集時間に2種目の招集の受付をすることができる。
③招集は、上記の時刻までに競技者本人（代理人は認めない）がスタート位置（フィールドは競技場所）競技役員から点呼を受ける。その際には、ナンバーカードのチェックを受ける。
リレー競技も同様に、招集所でチェックを受ける。→出発係の誘導はなし。
④招集の際に、シューズのチェックは行わないが、かかとの厚さが規定を超えるシューズでは出場できない。
短距離・跳躍…20mm以下 長距離…25mm以下 投擲…20mm以下
- 入退場
①入場については、競技者係の指示に従う。
②フィールド競技は、競技終了後審判員の指示で、退場する。

6. ナンバーカード

①ナンバーカードは、県登録してあるアスリートビブス、もしくは学校（チーム）保管のナンバーを着用すること。ただし、県登録していない選手は県大会の出場権は与えられない。

②ナンバーカードは、胸（腹ではない）と背にしわにならないように四隅をしっかりとつけ、切ったり曲げたりしてはいけない。但し、走幅跳・走高跳・棒高跳については、1枚を胸または背のどちらかにつけるだけでもよい。

7. 走路順

①トラック競技の予選の組、走路順、フィールド競技の試技順は主催者が、編成しプログラムに数字で示す。

②トラック競技の決勝の組、走路順は、本部で抽選し記録掲示所（本部の後ろ）に掲示する。

8. 棒高跳支柱移動申告について

各競技者は、競技開始15分前までに当該審判に自分の希望する支柱の位置を申告すること。もし、競技者がその位置を変更したいときは直ちに当該審判に申告すること。

9. 800M・1500M・3000Mのスタート方法はオープンレーンで行い（インレーンよりタイムが良い選手が整列）一発決勝で行う。

10. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方

①走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	7
男子走高跳	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55
女子走高跳	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m33	1m36
男子棒高跳	1m60	1m60	1m70	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20
女子棒高跳	1m60	1m60	以上の高さについては審判長の指示による。					

	8	9	10	
男子走高跳	1m60	1m65	1m70	以降3cmずつ高さを上げる。
女子走高跳	1m39	1m42	1m45	以降3cmずつ高さを上げる。
男子棒高跳	2m30	2m40	2m50	以上の高さについては審判長の指示による。

②第1位に関わる競技者が同成績の場合は、第1位決定のためのバーの上げまたは下げる範囲は、走高跳で2cm、棒高跳では5cmとする。

③他の競技と兼ねる選手に対し、跳んでいた高さに戻す対応をする場合がある。

11. リレー競技について

①オーダー用紙を招集完了時間の1時間前までに本部へ提出すること。

②リレー競技においては、チームの出場者は同じユニホームを着用することが望ましい。

③テークオーバーゾーンは30mとする。次走者は助走を含め、30mの中でスタートしなければならない。

④リレーのマーカー使用は1カ所とする。（第166条③を適用）管理は監察員が扱うこと。内側のラインは内側の選手（チーム）のライン、触れないように置く。

12. 計時

競争競技はすべてのレースにおいて電気計時とする。

13. トラック競技について

・トラック競技は、上位8名・8チームが決勝に進出できる。また、同タイムの場合は1000分の1秒の位まで出し、判定する。それでも同タイムの場合は抽選を行う。（チームの場合は代表選手1名）

【☆抽選の場合は、放送で招集する。本部前・抽選係は本部】

・風の関係により、逆走で競技を行うことがある。

14. フィールド競技についてフィールド競技の決勝は、記録上位8名がトップ8へ進出となり、さらに3本の競技を認める。（走り高跳び・棒高跳びは除く）

15. 用器具

棒高跳のポール以外は競技場備え付けのものを使用とする。

16. 注意点

☆主なルールの改正点

スタート (100m、200m、400m、110mH、100mH、400mR)

・各レースでの不正スタートは1回で失格となる。その後不正スタートした競技者もすべて失格となる。

★スタート合図は英語でおこなう (県大会にあわせる)

「位置について」→「On Your Marks」 「用意」→「Set」

17. 支部代表決定レース

支部推薦となる順位で同着だった場合、代表決定レースを行う。

18. その他

- ① 選手変更 (棄権を含む) 【事前に1部配布】⇒当日7:45までに所定の変更用紙に記入後、本部へ1部提出。(本部内 村山先生)
*支部大会に関しては、「一覧表」に記載があれば正選手が棄権した場合に限り、選手変更が可能になる。
- ② 砲丸投げ男子については、5Kgで競技をおこなう。
- ③ 走幅跳のピットについては、当日の風向き (追い風使用) で判断する。
- ④ 雨天でマットが使用できない場合は、走高跳・棒高跳のみ雨天延期の場合がある。
⇒15日 (日) または予備日6/21 (土)・6/22 (日)
また、熱中症の危険が高い場合は、競技の中断・順延の判断をすることがある。
- ⑤ 各自の持ち物については自己管理のもと、盗難に注意する。
- ⑥ ゴミについては必ず持ち帰り、公園内・競技場内などに絶対に捨てないこと。
- ⑦ ホームストレート側 (本部前) の通行は禁止とする。旗・のぼりは指定された場所に貼る。
- ⑧ 砲丸 (鉄球) の競技場内持ち込みを禁止する。
- ⑩ テント等は、各校で準備し、指定の場を使用すること。
- ⑪ 中学生として競技会に参加する態度・服装を徹底すること。
- ⑫ 補助競技役員はビブスを着用する。
- ⑬ **写真撮影に関しては、撮影許可証を持ち、専用のビブスを着用している人のみ撮影許可。トラック内にはプロのカメラマンのみ。またフィールド競技の支障のない場所で撮影すること。助走路付近×、走り幅跳び、走り高跳びの正面からの撮影×**
許可証を持っていない人はスタンドもしくは各校陣地からの撮影は許可する。

競技の延期判定

前日16:00に判定して、各学校緊急連絡網 (別紙) で連絡する。

袖ヶ浦市立昭和中学校 押尾 智幸
(携帯) 090-1549-4614

君津市立周西南中学校 島田 康正
(携帯) 090-6005-0983

その他、競技に対する問い合わせ

袖ヶ浦市立昭和中学校 押尾 智幸
(携帯) 090-1549-4614

君津市立周西南中学校 島田 康正
(携帯) 090-6005-0983

競技会当日の日程

【日程】

(1日目)

開門	6:30
大会準備	6:30~7:30 (会場準備・各学校陣地づくり)
選手変更締め切り	7:45
開会式	7:50~7:55
役員打合わせ	8:00~8:20
競技開始	9:00
競技終了	13:15 *各校はテントの撤収・会場片付けをおこなう。
	14:00 各校解散
翌日準備・本部片付け・顧問打合せ	14:10

(2日目)

開門	6:30
大会準備	6:30~7:30 (会場準備・各学校陣地づくり)
選手変更締め切り	7:45
役員打合わせ	8:00~8:20
競技開始	9:00
競技終了	13:05
昼食・会場撤去	13:05~14:00
閉会式	14:00~14:20
顧問打合わせ	15:15

【開会式・閉会式】*アナウンスのみ 整列はしない(各陣地) ※司会：周西南中 島田康正先生

○開会式 アナウンスで進行し、審判長注意のみとする

1. 開式通告
2. 審判長諸注意 昭和中 押尾智幸先生
3. 閉式通告

○閉会式 競技終了後次第おこなう。開会式と同じ各陣地で。

1. 開式通告
2. 成績発表
(本部記録主任：上総小槻中 鈴木晃一先生)
3. 表彰

優勝校のみ表彰(男子、女子の部、男女総合) ※該当校は走って本部前まで来る。

木・袖支部：男子の部2名 女子の部2名 男女総合3名
君津支部：男子の部2名 女子の部2名 男女総合2名

4. 閉式通告

【試合前・試合後の係分担】

招集所（机、いす、テント）	
周回表示器	周回記録会
スタート機材一式	スターター・蔵波中
写真判定機材一式	写真判定員
スターティングブロックセット一式（2ヵ所）	木二中
バトン	専門部
本部前立ち入り禁止区域用コーン	周西南中
立ち入り禁止区域用トラバー	
砲丸投セット一式（選手用テント含む）	太田中
走幅跳セット一式（選手用テント含む）	畑沢中・昭和中
走高跳セット一式（選手用テント含む）	昭和中
棒高跳セット一式（選手用テント含む）	君津中・太田中
円盤投セット一式（選手用テント含む）	
監察用旗セット	専門部
赤コーン（3ヵ所）	専門部
ダッシュマーク	専門部
ハードル（10ヵ所）	長浦・昭和・上総小湊中
試合後の本部内清掃（トイレ含）	昭和中
本部内セット（接待道具準備含）	畑沢中

【各校持参品】

- ・専門部グッズ 周西南中・昭和中
- ・コーン おもりつき
- ・バー